

IZUNO Times

Vol.84

2023年7月20日 発行
第84号

島根県立出雲農林高校 PTA
〒693-0046 出雲市下横町950

出雲農林高校
メールシステム登録



登録用 QRコード

学校 — 保護者間の連絡用に
携帯メールを利用しています。
災害時などの緊急連絡や、
日常の諸連絡の一部を
携帯メールにて行います。



出雲農林高等学校ホームページ

www.izuno.ed.jp



TOPICS

- ★校長先生より
- ★PTA会長より
- ★出農ショップによる販売活動
- ★各部活動の活躍
- ★各学科より
- ★出雲農林高校発表会
- ★家畜審査競技県大会結果
- ★農業鑑定競技校内大会
- ★平板測量競技校内大会



出雲農林高校
イメージキャラクター
モーリン

アフターコロナ

～新たな挑戦 やれるだけやってみる～



島根県立出雲農林高等学校長 黒崎 千春

令和5年度がスタートしました。ゴールデンウィークが明けた5月8日に、新型コロナウイルス感染症は法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ5類に移行しました。これに伴い、さまざまな規制が解除され、ようやく「ウイズコロナ」から「アフターコロナ」に転換しつつあります。

これまでコロナ禍で行えなかった様々な活動を、再開していくと同時に、コロナ禍で変化した学校生活の良いところ、例えば ICT機器の活用や行事の精選等は今後も活かしながら、アフターコロナにおける新しい学校生活を模索していきたいと考えています。

本校最大の学校行事であります農業祭は、昨年度まで入場制限をさせていただきましたが、今年度からは通常開催を予定しております。多くの地域の皆様方を迎え賑やかな農業祭になればと生徒たちも楽しみにしているところです。生徒たちの活躍の場も地域に向けて活発になっていくことを期待しています。

現在の生徒は、入学当初からコロナ禍でいろいろ制約を受けながら、それでも「今できることを精一杯やっけていこう」というスタンスで取り組んできました。アフターコロナでは今まで蓄えてきたポテンシャルを発揮し生徒一人一人場面は違うと思いますが、新たな挑戦として自分が輝けるステージで活躍してほしいと思います。私は、生徒一人一人が輝き、活躍する学校にしていきたいと考えています。

とかく、何か難しい物事に取り組む時には、これは自分には難しいからと弱気になったり、あるいは逆に絶対に結果を出してやると強気で挑んだりします。しかし、弱気でなんとなく手を抜いてしまったり、強気で自分を追い込み過ぎてしまったりしていずれもうまくいかないことがあります。そこで、生徒の皆さんには、「やれるだけやってみる」という気持ちで挑戦してくれたいと思います。

「やれるだけやってみる」の言葉の裏にはその時の自分の最善を尽くすという意味が隠れていると思います。つまり、自分ができるところ、やってきたことを全て使って、全力を尽くすことが大切だと思います。ぜひとも新たな挑戦をしてください。そしてやれるだけやってみてください。応援しています。

また、今年度は本校創立90周年の節目を迎える年でもありますのでさらなる飛躍の年にしていきたいと思っています。記念事業として昨年7月に特別教室(A, B, C)及び美術教室にエアコンを設置させていただきました。改めてご協力いただきました保護者の皆様方、卒業生の皆様方並びに企業の皆様方に深く感謝いたします。そして記念式典を農業祭の初日に計画しております。その際の記念講演の講師をテレビドラマ「下町ロケット」のモデルとなった北海道にある植松電機社長の植松努様をお願いしております。「思うは招く」と題して、全国各地で講演をされている方ですので、とても楽しみにしているところです。

PTAの皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。小玉会長様をはじめ、役員の皆様には今年度中心的に活動していただきますことに心から御礼申し上げます。よろしく願いいたします。

